



地域医療支援病院

- ・救命救急センター
- ・地域がん診療連携拠点病院
- ・地域周産期母子医療センター

基幹災害拠点病院

長野赤十字病院

ご自由にお持ちください

2019

秋

NO

122

広報誌

わかさと



 **日本赤十字社** 長野赤十字病院
Japanese Red Cross Society

長野市若里5丁目22番1号

電話: 026-226-4131

FAX: 026-228-8439

<http://www.nagano-med.jrc.or.jp>

発行者: 広報誌編集部会

特集

● 患者さんからの
アンケート結果について

● インフルエンザについて

○ トピックス: 令和元年台風19号にかかる災害救護活動

患者さんからのアンケート結果について

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。



はじめに

当院では令和元年7月9日（火）に来院された外来患者さん、入院患者さんを対象に満足度調査を実施いたしました。ご回答いただきましたアンケートは外来862枚（回収率84.0%）、入院316枚（回収率84.0%）で、結果は次にとおりでした。ご協力ありがとうございました。

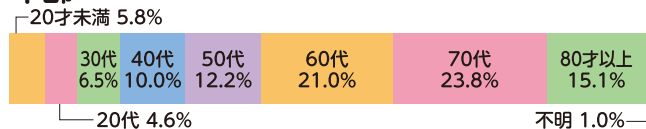
外来

R1.7.9実施回収総数 862

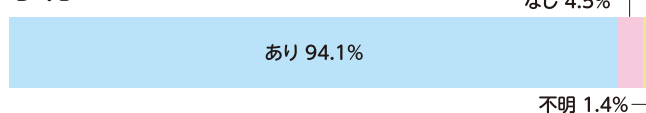
性別



年齢



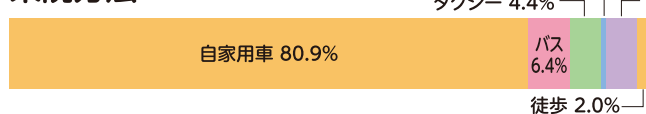
予約



診療科別(枚数)



来院方法



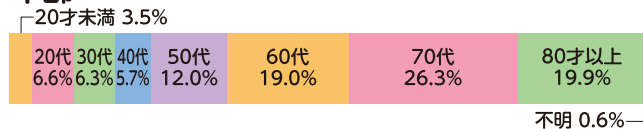
入院

R1.7.9実施回収総数 316

性別



年齢



病棟別(枚数)

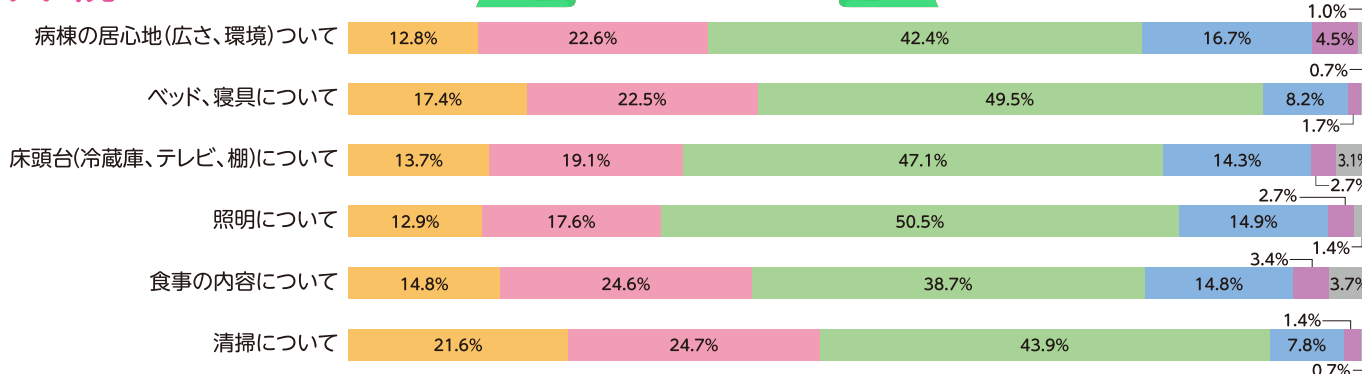


診療科(枚数)



病室環境面

入院



非常に満足 ほぼ満足 普通 やや不満 非常に不満 判断できない

施設面

外来

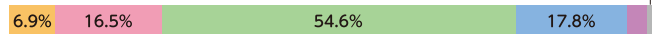
駐車場の便利さ、広さ



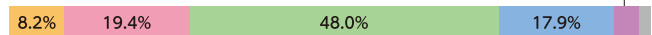
中央ホール待合室の設備



各診療科の待合室の設備



トイレや洗面所の設備



売店、食堂クロスカフェ、喫茶タリーズについて



清潔感について



空調・温度調節について



患者さん向けの「からだの図書館」について



外来待合の電光掲示案内盤について



自動精算機について

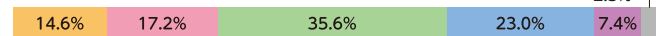


入院

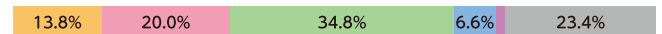
廊下、食堂、面会室について



トイレや洗面所の設備



売店、食堂クロスカフェ、喫茶タリーズについて



清潔感について



空調・温度調節について



患者さん向けの「からだの図書館」について



接遇面

外来

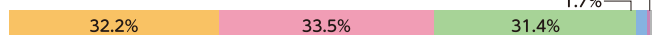
総合案内、初診受付、会計の対応・態度



各診療科受付事務職員の対応・態度



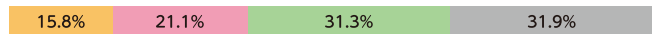
医師の言葉づかい・態度



看護師の言葉づかい・態度



薬剤師の言葉づかい・態度



検査技師の言葉づかい・態度



放射線技師の言葉づかい・態度



リハビリ療法士の言葉づかい・態度



プライバシーへの配慮



入院

事務職員の言葉づかい・態度



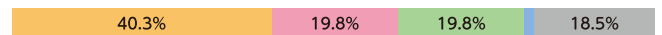
医師の言葉づかい・態度



看護師の言葉づかい・態度



薬剤師の言葉づかい・態度



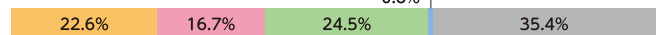
検査技師の言葉づかい・態度



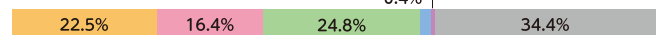
放射線技師の言葉づかい・態度



リハビリ療法士の言葉づかい・態度



栄養士の言葉づかい・態度



プライバシーへの配慮



非常に満足 ほぼ満足 普通 やや不満 非常に不満 判断できない

診察面

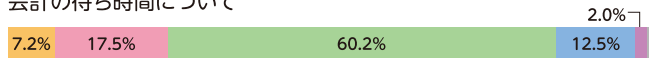
外来

入院

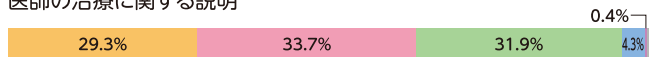
診察の待ち時間について



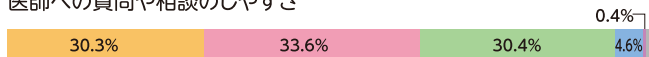
会計の待ち時間について



医師の治療に関する説明



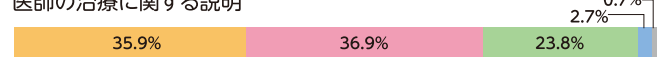
医師への質問や相談のしやすさ



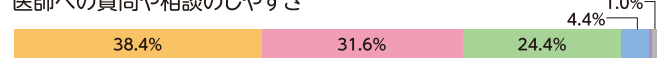
看護師の処置、介助に関する説明



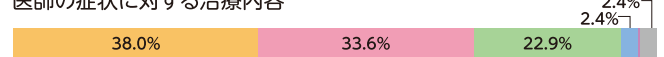
医師の治療に関する説明



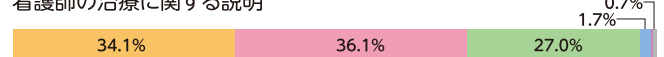
医師への質問や相談のしやすさ



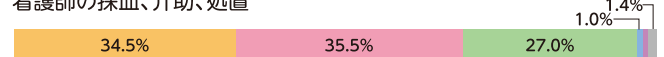
医師の症状に対する治療内容



看護師の治療に関する説明



看護師の採血、介助、処置



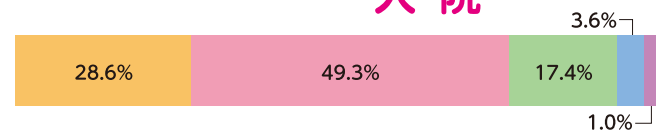
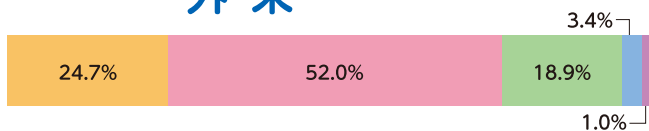
非常に満足 ほぼ満足 普通 やや不満 非常に不満 判断できない

満足度

外来

Q. 当院について総合的に満足していますか？

入院



満足 やや満足 どちらでもない やや不満 不満

紹介意志 (家族・知人等に当院又は医師を紹介、推薦したいか)



紹介意志 (家族・知人等に当院又は医師を紹介、推薦したいか)



外来

Q. なぜ当院を選びましたか？

入院

- 医療施設、設備が整っているから
…21.4%
- 診療科が多くそろっているから
…15.5%
- 良い医師がいるから
…12.5%
- 医療技術の評価が高いから
…7.4%
- 職員の対応、態度が良いから
…3.0%

- 他の医療機関からの紹介だから
…24.1%
- 家族や知人等に薦められて
…1.8%
- 家や勤め先から近いから
…7.0%
- 交通の便がよいから
…5.0%
- その他
…2.3%

- 医療施設、設備が整っているから
…18.4%
- 診療科が多くそろっているから
…12.8%
- 良い医師がいるから
…12.9%
- 医療技術の評価が高いから
…10.1%
- 職員の対応、態度が良いから
…3.6%

- 他の医療機関からの紹介だから
…22.5%
- 家族や知人等に薦められて
…2.7%
- 家や勤め先から近いから
…8.3%
- 交通の便がよいから
…4.7%
- その他
…3.9%



まとめ

「当院について総合的に満足していますか？」の問いについては、満足＋やや満足の合計で入院78.0%、外来76.7%でした。外来では80.9%の方が自家用車で通院され「駐車場の便利さ、広さ」については、35.9%の方が、「診療の待ち時間」については36.8%の方がやや不満または非常に不満という結果になりました。満足度の低い「診療の待ち時間」については改善に向けて対策を進めてまいります。入院では施設の老朽化、狭隘化が進み「病棟の居心地」「トイレや洗面所の設備」「照明」等環境面で満足度の低い結果になってしまい、病院建て替えを望むご意見が多くありました。このアンケート結果をもとに、患者さんの満足度高く、選ばれる病院となるよう診療環境の改善に努めてまいります。



かかりつけ医のご紹介

皆様の日頃の健康をサポートしています

地域医療連携

症状が安定したら
かかりつけ医へ

開業医

専門的な治療が必要
になったら当院へ

当院

地域の医療機関が協力し合う医療体制

多忙な日々の合間に、
好きなラーメンの
食べ歩きなどを
しています。

なかざわ まなぶ
院長 中澤 学 先生

【学会・専門医】
日本産科婦人科学会専門医

訪問

中澤ウィメンズ
ライフクリニックへ
させていただきました！

平成21年12月に
若里に開業されました。



●医師を志したきっかけ

お祖父様から親子三代にわたって産婦人科医で、自然とその道を志すようになっていたそうです。産婦人科医の仕事の大変さを見ていたからこそ使命感が生まれたとのこと。実際現在も「365日お産に係わっており、仕事が趣味のようなもの」という毎日だそうです。

●開業までの経緯と医院の特色

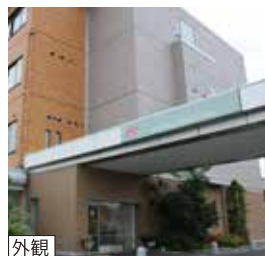
総合病院の産婦人科で診療に携わっていましたが、急性期の病院では患者さんとの時間がどうしても限定的になってしまうため、開業を決めました。一人の患者さんと長く関わり、信頼関係を築きたいと考えておられます。ご実家も産婦人科でしたが、新しい場所で総合的に診療を行いたいと現在の場所を選ばれました。副院長には乳腺・内分泌外科をご専門とされる横山史朗先生がおられ、お互いの得意な分野で診療にあたっています。

●地域の方に一言

「安心安全なお産を第一としています。また婦人科疾患も含めて女性をトータルで見えてサポートしたいと考えています」



大部屋
カーテンだけでなく家具で仕切られプライバシーに配慮しています。



外観



待合室



スイートルーム



多目的室

こちらでは母親
学級など勉強会が
開かれています。

中澤ウィメンズライフクリニック

所在地：〒380-0928 長野県長野市若里6-3-6

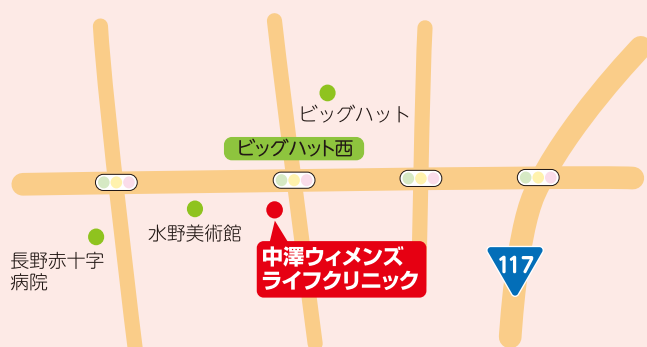
T E L：026-228-8155

診療科目：産婦人科、乳腺・甲状腺外科

■診療受付時間 【休診日：日曜日、祝日、年末年始】

診療項目	診療時間・曜日	月	火	水	木	金	土	日
産婦人科/乳甲	午前 9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	×
産婦人科	午後 15:00～17:00	手術	/	予約	手術	予約	/	×
乳腺甲状腺	午後 14:30～17:00※	○	/	○	手術	○	/	×

※新患受付は16:30までとなっております

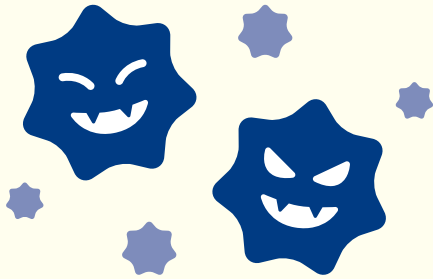


特集 インフルエンザについて

感染症内科部長
増淵 雄

インフルエンザとは

インフルエンザ（influenza）は、感染症法において5類感染症に分類されており、インフルエンザウイルスを病原とする気道感染症ですが、「一般のかぜ症候群」とは分けて考えるべき「重くなりやすい疾患」です。流行が周期的に現われてくるところから、16世紀のイタリアの占星家たちはこれを星や寒気の影響（influence）によるものと考え、これがインフルエンザの語源であると言われています。インフルエンザは、いまだ人類に残されている最大級の疫病であります。



インフルエンザの症状

A型またはB型インフルエンザウイルスの感染を受けてから1〜3日間ほどの潜伏期間の後に、発熱（通常38℃以上の高熱）、頭痛、全身倦怠感、筋肉痛・関節痛などが突然現われ、咳、鼻汁などの上気道炎症症状がこれに続き、約1週間の経過で軽快するのが典型的なインフルエンザで、いわゆる「かぜ」に比べて全身症状が強いのが特徴です。とくに、高齢者や、年齢を問わず呼吸器、循環器、腎臓に慢性疾患を持つ患者さん、糖尿病などの代謝疾患、免疫機能が低下している患者さんでは、原疾患の増悪とともに、呼吸器に二次的な細菌感染症を起こしやすくなることが知られており、入院や死亡の危険が増加します。小児では中耳炎の合併、熱性痙攣や気管支喘息を誘発することもあります。

近年、幼児を中心とした小児において、急激に悪化する急性脳症が増加することが明らかとなっています。厚生労働省「インフルエンザ脳炎・脳症の臨床疫学的研究班」（班長：岡山大学医学部森島恒雄教授）で行った調査によると、毎年50〜200人のインフルエンザ脳症患者が報告されており、その約10〜30%が死亡しています。臨床経過や病理所見からは、ライ症候群とは区別される疾患と考えられますが、原因は不明です。現在も詳細な調査が続けられています。



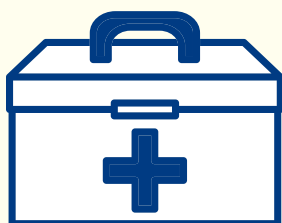
毎年冬になると流行する理由



インフルエンザウイルスは、低温、低湿度で比較的長時間、活性を保つとされています。ウイルスにとって冬は有利で、多くの人たちに曝露の機会を与え、流行しやすくなるとされ、そういった意味で部屋の湿度と気温とインフルエンザウイルスの伝播には関係があるといつてよいでしょう。一方で、冬の乾燥した空気は、ヒトの気道粘膜にダメージを与えたり、繊毛の動きを弱めたりし、それらがその個体に易感染性をもたらすとされています。また、真偽のほどはわかりませんが、体温が低下傾向にあると免疫力も低下するという話もあります。さらに、冬は寒いので、人々が温かな狭い部屋に集まりやすいというヒトの行動パターンも考えなくてはなりません。ところで、最近では簡易検査キットで簡単に検査できることから、真夏でも発熱した患者さんにインフルエンザ検査を行う機会が増え、時に陽性のことがあります。実は熱帯地域では1年中流行が細々と続いているといわれています。そして亜熱帯は、それらの中間型で、年中細々と続いているなかにもちょっとした流行の山があるといえます。これらは簡易検査キットが汎用されるようになってわかってきたことです。

インフルエンザの検査

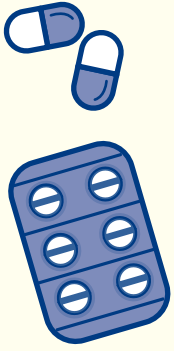
インフルエンザの確定診断を行う方法として、ウイルス分離、血清学的診断、PCR法などがありますが、結果が出るまでに長い時間を要したり高額な費用が発生したりして一般の診療では簡単に実施できないため、本邦では簡易迅速診断キットが汎用されています。この方法は日本中どこでも手軽にインフルエンザの診断に使用されておりますが、診断可能になるまでの時間や感度、特異度などに課題があり頼りすぎるのは問題です。検査を行わず、周りの流行状況から判断し診断を行う場合もあります。



インフルエンザの治療

インフルエンザの治療薬としては、現在内服薬2種類、吸入薬2種類、注射薬1種類と数種類の漢方薬が保険診療で認められています。一時期、10代の患者さんに対するオセルタミビル投与が異常行動との関連性を疑われましたが、現在是否定的と考えられております。しかし、健常者であれば抗インフルエンザ薬を使わないという選択肢もあり、副作用の可能性も全くないわけではないので、主治医との相談の上判断するのがよいと思います。

さらに、薬剤だけが治療ではなく、十分な睡眠、栄養、休息が一番の特効薬です。



インフルエンザの予防

予防としては基本的事項として、流行期に人混みを避けること、それが避けられない場合などにはマスクを着用すること、外出後のうがいや手洗いを励行することなどが挙げられます。現在わが国で用いられているインフルエンザワクチンは、ウイルス粒子をエーテルで処理して発熱物質などとなる脂質成分を除き、免疫に必要な粒子表面の赤血球凝集素(HA)を含む画分を密度勾配遠沈法により回収して主成分とした、不活化HAワクチンです。

A型B型それぞれに効果があります。感染や発症そのものを完全には防衛できませんが、重症化や合併症の発生を予防する効果は証明されており、高齢者に対してワクチンを接種すると、接種しなかった場合に比べて、死亡の危険を5分の1に、入院の危険を約3分の1から2分の1にまで減少させることが期待できます。現行ワクチンの安全性はきわめて高いと評価されています。

わが国においては、インフルエンザワクチンは定期予防接種二類として、1) 65歳以上の高齢者、2) 60歳以上65歳未満であって、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能に、またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に一定の障害を有する者に対しては、本人の希望により予防接種が行われ(一部実費徴収)、また万一副反応が生じた際には、予防接種法に基づいて救済が行われます。その他の年齢では任意接種となります。

また2004年7月からは、原則として発症者の同居家族や共同生活者で、しかも特殊条件の者を対象にオセルタミビルの予防投与が承認されましたが、接触後2日以内の投与開始を条件としています。



長野赤十字病院からお知らせ

今年のインフルエンザの届出数は例年の同時期と比較すると多い状況です。例年より流行が早まる可能性があるがあるので感染予防に努めましょう。





令和元年

台風19号にかかる災害救護活動

台風19号による災害で被災されました皆様に謹んでお見舞いを申し上げます。
当院では赤十字病院として、また、基幹災害拠点病院及び地域災害拠点病院として、
現在までに赤十字救護班やDMA Tの派遣、被災した病院などからの患者さんの
受け入れなどを実施しております。



当院の災害対策本部会議



赤十字救護班とDMA Tが、
被災された病院から患者さんを搬送



長野市内の浸水被害を受けた地域



段ボールベッドを組み立てる
赤十字救護班

長野赤十字

看護専門学校 **だより**

今年も暑い夏でしたがようやく涼しくなり、実りの秋を迎えました。夏休みも終わり、各学年、それぞれの目標に向けて取り組んでいます。今回は、7月から9月までの各学年のイベントや授業の様子を紹介します。



1年生 中国語の授業

ワンタン作りの様子



1年生は看護学校での生活にもすっかり慣れ、同じ志を持った仲間とともに看護の基礎となる科目を学んでいます。中国語の授業では、本場の調味料も使用してワンタン作りをしました。大きさや形はまちまちでしたが皆で美味しくいただきました。この講義を通して語学だけでなく、食文化も学ぶことが出来ました。

2年生 本社研修

7月上旬の2日間、日本赤十字社本社研修に参加しました。全国の赤十字の看護学生が集まり、国際活動・国際人道法について講演を聞いたり、「赤十字の一員として大切にしたいこと『今』自分にできること」について他校の学生と意見交換をしました。同じ志を持った全国の学生との交流を通し、お互い刺激を受け、とても有意義な時間を過ごすことができました。



他校の学生との交流の様子



基礎看護学実習

7月中旬に基礎看護学実習Ⅲを行いました。実習前には、患者さんの看護をするために必要なアセスメント力や快適な援助が提供できるように準備を重ねて臨みました。7日という短い間でしたが患者さんやスタッフから多くのことを学びました。



3年生 救急法



三角巾を使った
応急手当の様子

3年生は3日間かけて赤十字救急法の講習を受けました。この講習を通し、災害時など、いざという時の応急手当について学びました。

ケーススタディー発表



3年生は、4月から7月までに成人看護学や小児看護学、在宅看護学など、4クールの実習を行いました。その中の1つの看護実践について振り返り、ケーススタディーとしてまとめました。9月初旬に発表会が行われ、発表後は意見交換を行い、各自の看護観を深めていました。1, 2年生は発表を聞き、先輩のように一人一人の患者さんのことを深く考えた看護が実践できるように、もっと知識や技術を磨いていこうと決意を新たにしていました。



発表を終えて
ほっと一息



ボランティア

日頃お世話になっている地域や病院へのボランティア活動として病院の草取りや外来の窓ふき、花壇の整備などを行いました。これからも自分たちにできることはないか考えながら各学年ボランティア活動が続けていく予定です。



		月		火		水		木		金						
		初	再	初	再	初	再	初	再	初	再					
内科	血液内科		桐原 健彦 AM 佐藤 慶二郎 PM 住 昌彦 PM 数本 弘子 PM 妹尾 享 15:00～ 移植外来 PM		小林 光 PM(第1,3,5週) 数本 弘子 PM(第2,4週) 桐原 健彦 PM 佐藤 慶二郎PM 植木 俊充 14:00～ 住 昌彦 14:00～		住 昌彦 AM 妹尾 享 PM 植木 俊充 PM 小林 光 14:00～ 植松 望武 PM 穴戸 努 PM		佐藤 慶二郎 (第1,3,5週) 桐原 健彦 (第2,4週)		妹尾 享 AM 植木 俊充 AM 植松 望武 PM 小林 光 14:00～ 穴戸 努 PM(第1,3,5週) 数本 弘子 PM(第2,4週)		植木 俊充 AM(第2,4週) PM(第1,3,5週) 住 昌彦 AM(第1,3,5週) PM(第2,4週)		佐藤 慶二郎 AM 穴戸 努 PM 廣島 由紀 PM 上野 真由美 PM 数本 弘子 PM 植松 望武 PM	水 13:30～14:00 → 禁煙外来(予約制) 月 PM → 幹細胞移植後外来 月 PM → 血内移植後外来
	呼吸器内科	小山 茂	倉石 博	倉石 博	小山 茂 AM 山本 学 AM 荒木 太亮 AM	山本 学	小山 茂 増渕 雄 廣田 周子 14:00～				荒木 太亮	倉石 博 AM 山本 学 AM 廣田 周子 PM				
	感染症内科															
	消化器内科	丸山 雅史 (第1,3,5週) 徳竹 康二郎 (第2,4週)	松田 至晃PM 藤澤 亨 AM 柴田社一郎 PM(第1,3,5週) 丸山 雅史 PM(第2,4週) 伊藤 哲也 AM 若林俊一 AM	森 宏光	丸山 雅史 柴田 社一郎 AM 和田 秀一 PM 藤澤 亨 PM	伊藤 哲也 (第1,3,5週) 柴田 社一郎 (第2,4週)	森 宏光 西山 茂 PM 伊藤 哲也15:00～	藤澤 亨	増渕 雄 和田 秀一 徳竹 康二郎 AM 松田 至晃 PM 森 宏光 PM 柴田 社一郎15:00～	柴田 景子	伊藤 哲也 AM 徳竹 康二郎 PM 柴田 社一郎15:00～					
	糖尿病・内分泌内科 (予約制)	高山 昇平 14:00～ (予約制)	武井 真大	武井 真大 14:00～ (予約制)	河合 裕子	河合 裕子 AM (予約制)	高山 昇平		武井 真大		河合 裕子					
	腎臓内科	市川 透 AM			小林 衛			市川 透			栗原 重和 小林 衛 14:00～			小林 衛 小川 洋平 PM		
膠原病/リウマチ内科(予約制)		原 亮祐	石井 亘・原 亮祐	石井 亘・原 亮祐・野村 俊		野村 俊 14:00～		石井 亘 AM・原 亮祐 PM		野村 俊						
神経内科 (完全予約制)		矢彦沢 裕之	渡部 理恵	森田 有紀	佐藤 俊一	佐藤 俊一	星 研一AM 矢彦沢 裕之	羽生 憲直	佐藤 俊一 AM 矢彦沢 裕之 PM	渡部 理恵	森田 有紀					
総合内科		廣島 由紀 AM 医師交代制 PM 研修医交代制		金児 泰明 (非) 研修医交代制		廣島 由紀 AM 医師交代制 PM 研修医交代制		清水 郁夫 (非) AM 廣島 由紀 PM 研修医交代制		金児 泰明 (非) 研修医交代制						
循環器内科		戸塚 信之 阿部 直之	吉岡 二郎 AM 戸塚 信之 宮澤 泉 PM 阿部 直之 小松 稔典 PM	宮下 裕介	戸塚 信之 PM 宮澤 泉 PM 宮下 裕介	大熊ゆかり	吉岡 二郎 AM 大熊 ゆかり 宮澤 泉 PM 宮下 裕介 PM	宮澤 泉	戸塚 信之 PM 阿部 直之 PM 小松 稔典 PM 大熊ゆかり AM	小松 稔典	戸塚信之 阿部直之 PM	金 (AM) → ベースメーカークリニック				
不整脈診療科				清水邦彦	臼井 達也		清水 邦彦	臼井 達也	臼井 達也	臼井 達也						
心臓血管外科		高野 環		手術日(休診)		松村 祐・藤井 大志 小池 洋介(隔週)		手術日(休診)		町田 海		火・木 → 手術				
外科	消化器外科	中田 伸司 AM	西尾 秋人 AM(第1,3,5週) 町田 泰一 AM(第2,4週)	町田 泰一 AM	袖山 治嗣 AM	袖山 治嗣 AM	町田 泰一 AM(第1,3,5週) 西尾 秋人 AM(第2,4週)	西尾 秋人 AM	中田 伸司 AM	草間 啓 AM	火・水・木・金AM → 手術					
	乳腺・内分泌外科 (完全予約制)			浜 善久 AM・中島 弘樹 AM				浜 善久 AM		中島 弘樹 AM						
	呼吸器外科							小林 宣隆 AM		小林 宣隆 AM						
小児外科 (完全予約制)		北原 修一郎 AM				北原 修一郎 AM		大野 康成(非) PM		北原 修一郎 AM		火・木 → 手術				
緩和ケア(予約制)		市川 直明 AM		市川 直明 AM		市川 直明 AM		市川 直明 AM		市川 直明 AM		予約制(応相談)				
整形外科 (完全予約制)		山田 梨紗	宮津俊 大石 遼太郎 山田 梨紗 (PM)	長谷川 弘晃	加藤 光朗 三井 洋明	三井 洋明		大石 遼太郎	出口 正男 (PM第1,3,5週) 佐藤 馨 長谷川 弘晃	宮津 俊(第2,4週) 佐藤 馨(第3,5週)		月・水・木・金 → 手術				
		出口 正男 AM(脊椎) 加藤 光朗 PM(スポーツ)						加藤 光朗 PM(小児整形) リウマチ外科外来PM(第2,4週)				月11:00～・火11:30～・木9:00～ → 装具外来				
	特診											火13:30～→ギブス外来				
精神科		塚田 拓也	横山 伸	高橋 武久	美谷島 真理子 塚田 拓也		塚田 拓也 白木 俊	美谷島 真理子		休診						
(完全予約制)		白木 俊				横山 伸		高橋 武久 由井 寿美江 (非)								
産婦人科 (完全予約制)		産	塩原 圭介・本藤 徹	山本 さやか・奈良 亮雄		堀澤 信		西澤 美紀		山本 かおり		火(第1,2,3) → 母親学級 月・水・金 (PM) → 手術				
婦		堀澤 信・西澤 美紀・村中 愛		本藤 徹・村中 愛・塩原 圭介		山本 かおり・山本 さやか・塩原 圭介		本藤 徹・腹腔鏡(山本さやか)		西澤 美紀・腹腔鏡(堀澤信)		月 (PM) → 予防接種外来(予約制) 火 (PM) → フォローアップ外来 (予約制) 水 (PM) → 神経外来 (予約制)、内分泌外来 (予約制) 木 (PM) → 乳児健診 (予約制) 金 (PM) → フォローアップ外来 (予約制)、腎臓外来 (予約制) 第2・第4金曜 (PM) → てんかん外来 (福山哲広) (予約制)				
小児科		野田 俊輔・師田 悠・増田 智幸		平林 佳奈枝・川崎 洋一郎・栗林 文佳		小林 法元・野田 俊輔・師田 悠		天野 芳郎・石田 岳史・栗林 文佳		小林 法元・川崎 洋一郎・増田 智幸 石田 岳史 PMのみ(第1,3,5週) 平林 佳奈枝 PMのみ(第2,4週)						
放射線科		治療	岡寄 洋一・佐々木 茂・酒井 克也	岡寄 洋一・佐々木 茂・酒井 克也		岡寄 洋一・佐々木 茂		岡寄 洋一・佐々木 茂・酒井 克也		岡寄 洋一・佐々木 茂						
診断		井原 信磨 AM		井原 信磨 AM		井原 信磨 AM		轟 圭介 AM		轟 圭介 AM						
泌尿器科		下島 雄治 AM		天野 俊康 下島 雄治	今尾 哲也	今尾 哲也	天野 俊康 下島 雄治	今尾 哲也	天野 俊康 鈴木 智敬	鈴木智敬 PM (AMは予約のみ)	火 (PM)・木 (PM) → 手術 月・金→ 手術 水 (PM) → 男性更年期ED・男性不妊外来 (完全予約制) 金 → 午後診察					
脳神経外科		土屋 尚人	藤原 秀元	藤原 秀元	齋藤 太希	医師交代制		吉村 淳一	土屋 尚人	齋藤 太希	吉村 淳一	月・水・金 (AM) → 手術 火・金 (PM) → アンギオ				
皮膚科 (完全予約制)		久保 仁美 二瓶 達也		久保 仁美 二瓶 達也		久保 仁美 二瓶 達也		久保 仁美 二瓶 達也		久保 仁美 二瓶 達也		火・水・金のPM → 生検・小手術 月・木のPM→光線療法外来				
耳鼻咽喉科		医師交代制		岡村 光司	根津 公教・大島 章・横田 陽	手術日(休診)		大島 章(第1,3,5週) 横田 陽(第2,4週)	根津 公教・岡村 光司・横田 陽(第1,3,5週) 根津 公教・岡村 光司・大島 章(第2,4週)	横田 陽(第1,3,5週) 根津 公教(第2,4週)	根津 公教・大島 章・岡村 光司(第1,3,5週) 大島 章・岡村 光司・横田 陽(第2,4週)	月 → 初診のみ 月・水・木 (PM) →手術 火・金 (PM) →検査				
眼科		京本 敏行・金児 由美・高野 大樹・笠松 広嗣		京本 敏行・金児 由美・高野 大樹・笠松 広嗣		京本 敏行・金児 由美・高野 大樹・笠松 広嗣		京本 敏行・金児 由美・高野 大樹・笠松 広嗣		京本 敏行・金児 由美・高野 大樹・笠松 広嗣		月・火・水・金 (PM) → 手術				
形成外科		岩澤 幹直・金城 勇人		三島 吉登・横山 俊一郎		岩澤 幹直・横山 俊一郎		三島 吉登・金城 勇人		PM 岩澤 幹直・三島 吉登・金城 勇人		金 → 午後診察 月 → レーザー外来				
歯科口腔外科		宮島 史	清水 武 五島 秀樹 宮本 一也	清水 武	五島 秀樹 宮本 一也 宮島 史	五島 秀樹	清水 武 五島 秀樹 宮本 一也 宮島 史	宮本 一也	清水 武 五島 秀樹 宮島 史	医師交代制		火 (PM) ・ 水・木 (第2・4AM) ・ 金 → 手術 月・火・水・木・金 (PM) → 予約処置、および外来小手術				